

1 はじめに

町田市では、将来にわたって「生きものと共に人々が暮らしていくことができるまち」を目指して2015年3月に「町田生きもの共生プラン」を策定し、様々な取り組みを進めています。その一環として市民のみなさまにご協力をいただき、このたび「まちだ生きものアルバム」を作成しました。これは2019年4月から12月にスマホアプリ「まちピカ町田くん」で報告いただいた生きものの写真や生息場所をまとめたものです。このアルバムをご覧ください、町田市の生きものを身近に感じて、親しみを持っていただければ幸いです。

最後に、貴重な生きもののお情報をお寄せいただき、アルバム作りにご参加いただいた多くのみなさまに厚く御礼申し上げます。

2 町田市を紹介します

◇概要

町田市は多摩地区の南部に位置し、東西22.3 km、南北13.2 kmで面積は71.55 km²の商業都市です。海拔の最高地点は相原町の草戸山（364m）、最低地点は三輪（27m）です。

◇自然と生きもの

町田市はほぼ全域が多摩丘陵上に立地し、北部から南部へと丘陵地、台地、低地と段階的に変化しています。丘陵地には谷戸と呼ばれる浅い谷状の地形があって、緑豊かな里山の景色が残り、鶴見川、境川、恩田川の源流も位置しています。一方で南部を中心に市街地が多くを占めています。

このように、市内には山、谷戸、川、まちの中の緑などバラエティーに富んだ環境があり、そこは生きもの重要な生育・生息環境となっています。さまざまな生きものたちが、自分たちにあったすみかを見つけ暮らしているのです。

